

天に昇りゆく龍のように力強く成長する年に！

校長 松本 雅史

新年あけましておめでとうございます。3学期が始まりました。

はじめに、この正月に石川県能登半島地震でお亡くなりなされた方のご冥福を心よりお祈りするとともに、被害に遭われた方々へのお見舞いを申し上げます。そして、一日も早い復興をお祈りします。

さて、今年は、「たつ年」です。漢字では「辰」と書きます。これは、伝説の動物「龍」のことです。

昔から、年を12の動物にあてて、今年は～年というようにしてきました。一番最初は「ねずみ」次は「うし」次は「とら」で、その次が「うさぎ」です。順番に最初から言うと「ね」「うし」「とら」「う」「たつ」「み（へび）」「うま」「ひつじ」「さる」「とり」「いぬ」「い（いのしし）」となります。皆さんは、自分は何年生まれか知っていますか。この～年は、12年に1回巡ってきます。

さて、このたつ年ですが、龍は、恵みの雨を降らせ、自在に天に昇り飛翔するといわれます。それになぞらえて辰年は、どんどん元気になって大きく成長する年といわれています。

新しい年を迎えて、皆さんは、今年はどういうことを頑張るんだと、いろいろ目標を立てていることと思います。少しでも良くなりたい、もっと頑張れる自分になりたい、もっと優しい自分になりたい、もっともっと素敵な自分をつくっていききたいと思っていることと思います。自分のなりたいイメージをしっかりとって、今年も元気に挑戦を開始しましょう。そして、粘り強く1年続けましょう！続けることがポイントです。1年同じことを続けたら、1年後にはどんな自分になっていることでしょうか。

例えば、「字をきれいに書こう」を目標に挑戦をスタートするとします。もし、この挑戦を途中で忘れていたりあきらめたりすることなく頑張り続けられたら、きっと1年後には、字をきれいに書くことが当たり前になって、誰からも「すごいね」「達人だね」と言われる人になっていることでしょうか。

一人一人が、新たな目標をもって、天を駆け巡る龍のように、大きく成長する年にしていきましょう。

これで、3学期始業式の話が終わります。